

青森県・立地地域等と原子力施設共生の将来像に関する共創会議ワーキンググループ（第1回）の議事要旨

日時：令和6年2月19日（月）15時00分～17時00分

場所：青森市／ダイワロイネットホテル青森 2階会議室

参加：関係自治体等 青森県、むつ市、六ヶ所村、大間町、東通村、
青森地域エネルギー施設立地商工団体協議会

関係府省庁 経済産業省東北経済産業局、文部科学省

電力事業者 日本原燃株式会社、東北電力株式会社、東京電力ホールディングス株式会社、
電源開発株式会社、リサイクル燃料貯蔵株式会社、電気事業連合会

事務局 資源エネルギー庁

○議事概要

（1）ワーキンググループについて

ワーキンググループの運営方針等について了承。

（2）基本方針等の素案作成に向けた検討について

事務局が議論のきっかけとして提示した基本方針等の素案作成に向けた視点（①世の中のトレンド、②重要なトピックス・動向、③地域を巡る社会・経済環境の変化、④地域の特性、⑤取組の方向性）を参考としつつ、意見交換。

・参加者の主な発言（事務局が参加者の発言内容を上記①～⑤の区分で整理したもの）

① 世の中のトレンド

- ✓ 生産拠点の国内回帰
- ✓ サプライチェーン強化
- ✓ GX・DXの実現
- ✓ 原子力の活用

② 重要なトピックス・動向

- ✓ 域内循環システムの確立
- ✓ 原子力関連施設の稼働、再稼働のための環境整備
- ✓ 有事の際の避難道路の整備
- ✓ 防災安全対策の充実・強化
- ✓ 原子力防災や地域の産業を担う人材の確保・育成
- ✓ 原子力関連事業だけに頼らない産業の複線化と既存産業の高度化
- ✓ 地域振興策の充実・強化
- ✓ むつ小川原開発の推進
- ✓ 少子化対策

③ 地域を巡る社会・経済環境の状況変化

- ✓ 人口減少や少子高齢化が加速
- ✓ 原子力発電所等のエネルギー関連施設の未稼働
- ✓ 厳しい財政事情

④ 地域の特性

- ✓ 原子力関連事業との共生
- ✓ 災害リスクとの共生

⑤ 取組の方向性

- ✓ 原子力発電所の早期再稼働・工事の再開、原子燃料サイクル施設の早期竣工
- ✓ 主要な幹線道路の整備、これら主要な幹線道路までの接続道路となる市道等の整備
- ✓ 公共交通の維持・確保
- ✓ 公共インフラの整備・拡充
- ✓ 国道 279 号のバイパス化
- ✓ 国道 338 号の整備促進
- ✓ 県道 179 号（泊むつ横浜停車場線）の整備促進
- ✓ 下北半島縦貫道路の全線開通
- ✓ 防災教育の充実
- ✓ 大間・函館フェリー航路の継続的な存続
- ✓ 水産業の振興
- ✓ 観光業の振興
- ✓ 既存の補助金等の柔軟な運用
- ✓ 研究開発機関の誘致促進
- ✓ 原子力災害対応医療機関の整備
- ✓ 産業集積に向けた企業誘致と関連サービス業も含めた立地促進
- ✓ 様々な分野における地元企業の参入促進
- ✓ 地域の産業を支える人材育成・人材確保